

材料 → ダイソーさん商品で揃えています。
クリアホルダー（A4、10枚）

変更しました



パッケージ変更タイミングで
この画像しかなく...

パーツの取り方にもよりますが2枚(切り開いてA4サイズ4枚くらい)で1個分です。
簡単に切れる&透明なのを生かして片面に線を引き、2枚重ねた状態で複数必要なパーツをまとめて切るetcもできます。

カラーボード（450mm×300mm×5mm、黒）



5mm厚タイプで**両面に紙が貼ってあるタイプ**をお勧めします。 → このタイプ、ダイソーさんにしかないかも
・シャープペンで線が描ける
・「紙を残して切る」ことで貼る手間が省けるのでこのタイプ前提で説明記載しています
1個1枚で足りると思いますが6角形パーツを切り出しやすく取ろうとするとちょっと足りないかも…くらいのサイズです。
(2個で3枚のイメージが一番作業しやすいかもです。)

両面テープ（透明、強力、フィルム、20mm×8m）

両面テープ（透明、強力、フィルム、15mm×12m）



ダイソー製品であれば強力タイプ・フィルム製がかなりいいです。
クリアファイル同士の接着で簡単には剥がれにくく、かつ、ずれたり間違えた時には貼りなおせるくらいの接着力です。
場所によっては細いほうが…太いほうが…などが出てくるので2サイズ常備しています。
意外と結構な量使うので1つ余分に買っておくと安心です。

外装用

リメイクシート、マスキングテープなど



クリアファイルの透け具合とそこから透ける両面テープと心材のカラーボードな見た目になります。
お好みでリメイクシートなどを貼るのがおすすめです。
写真のタイプの凹凸がないものはかなり相性よくくっついてくれる印象です。

おまけ

精密ケガキ針

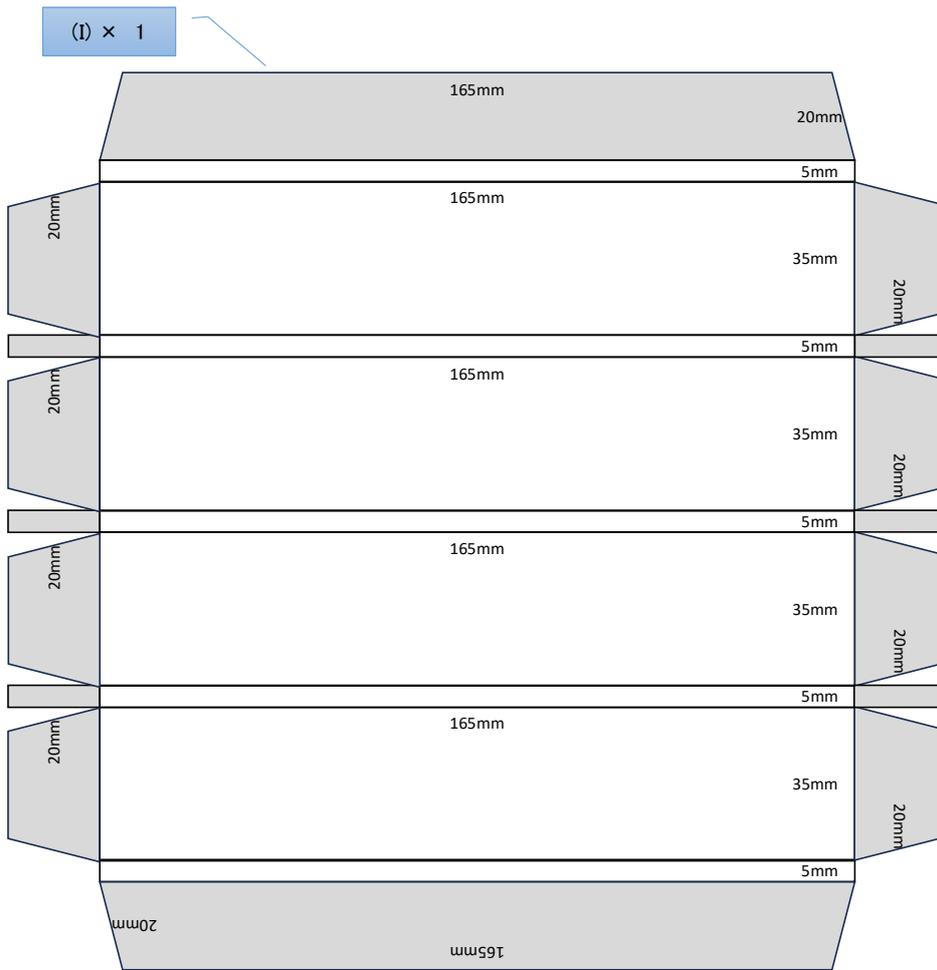


油性ペンなどで線を引いてもいいのですが、こちらのケガキ針で傷をつけるように線を引くだけでそのまま手で折れる折り線になります。

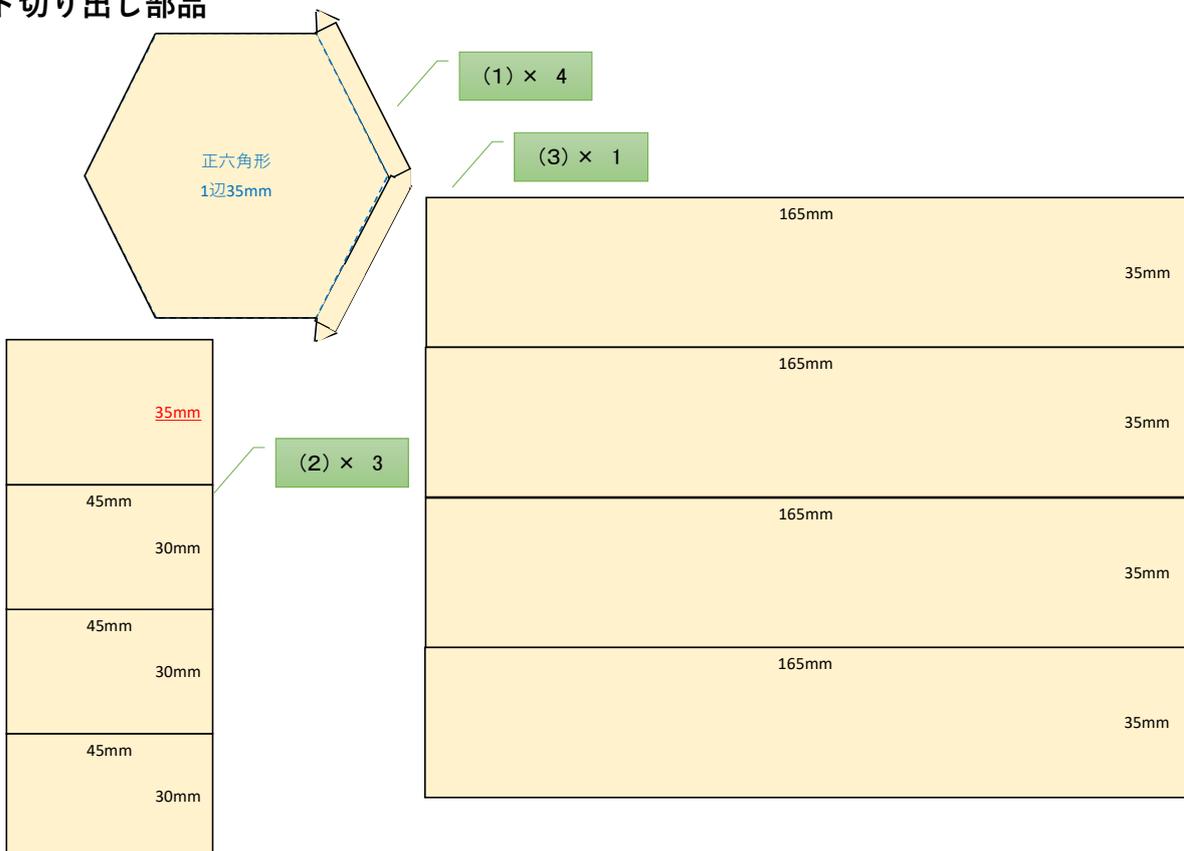
(これなしだとカッターの刃の裏で数回なぞって…という作業になります。)

かなりの時短になりますのでオススメです。

→ (ダイソーさんでは最近見てない気がしますが) 鉛筆用のラバーグリップみたいなものをつけるとさらに良くなります。

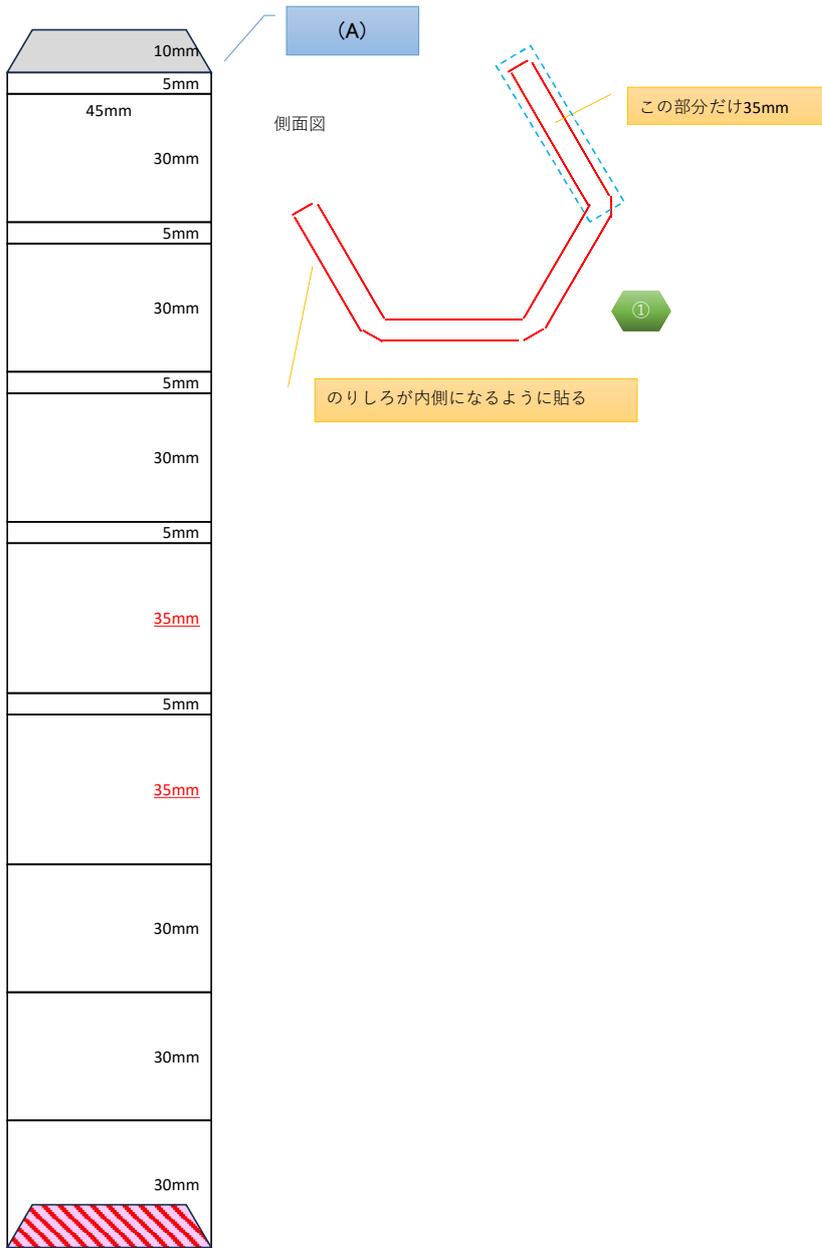


ボード切り出し部品

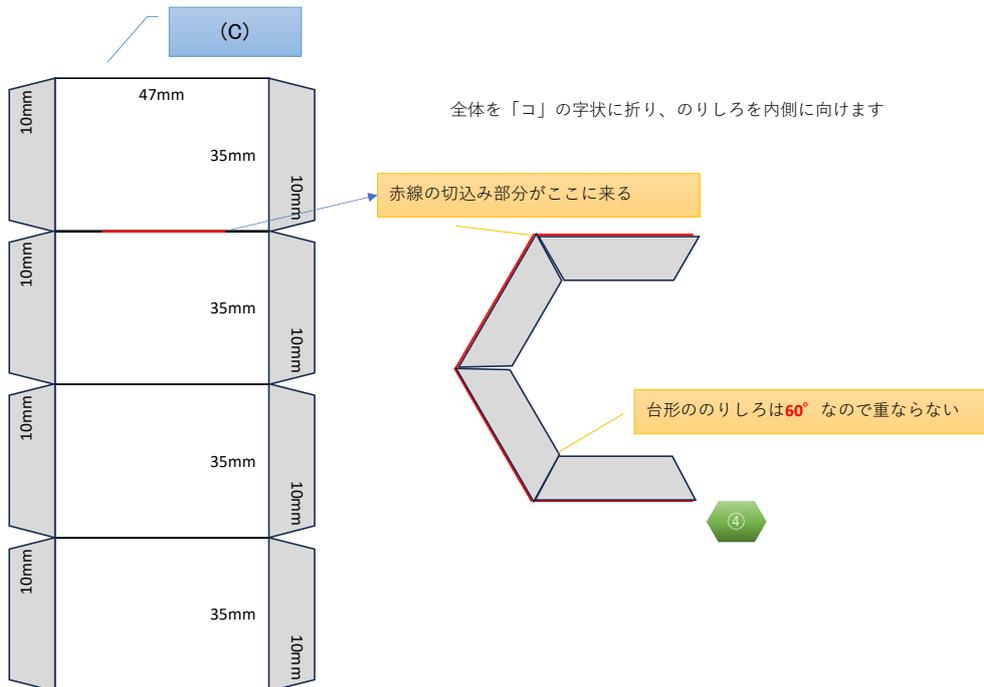
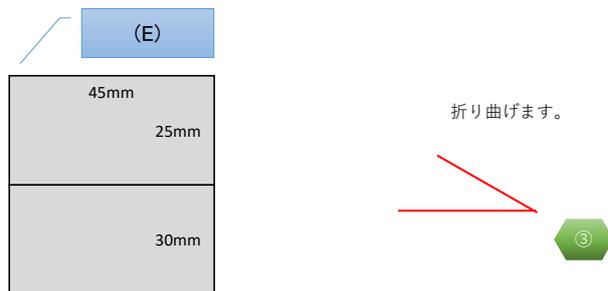
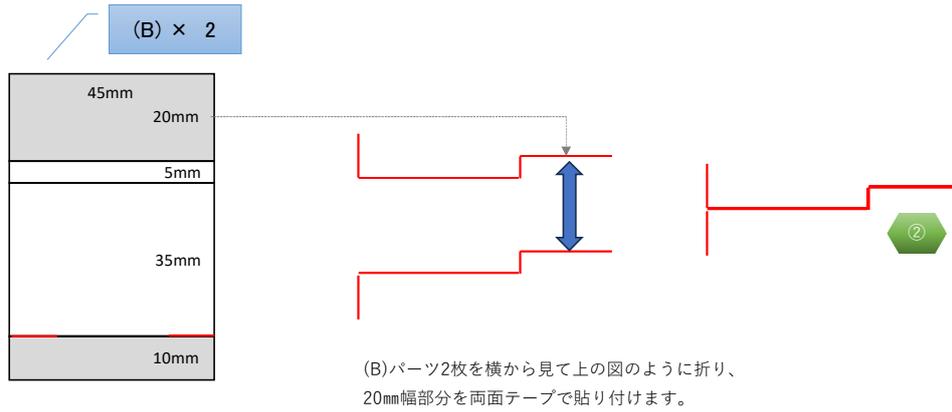


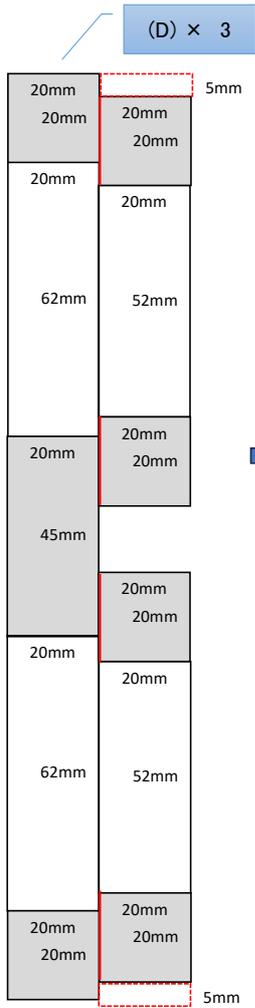
ペイ格納部分(※3個作ります)

① Aののりしろを図の下側に貼り付けて輪っかにします。



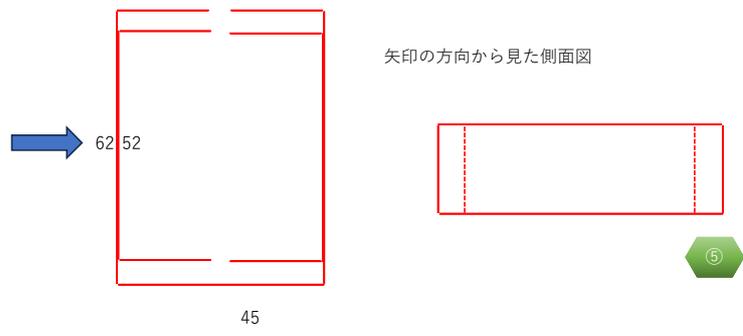
② ばね部分などを作ります。



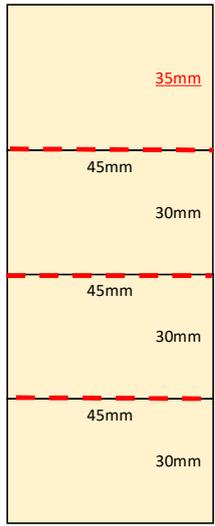


- ・まず真ん中の縦に入っている線で2つ折りにし、幅20mmの帯にします
- ・左図の右側が内側になるように折ります

すべて折って上から見た図

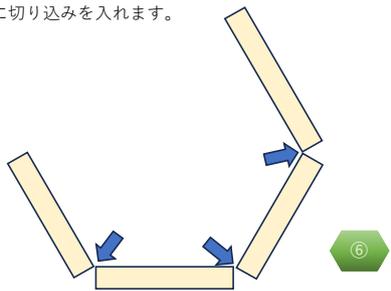


③ボードを加工します。



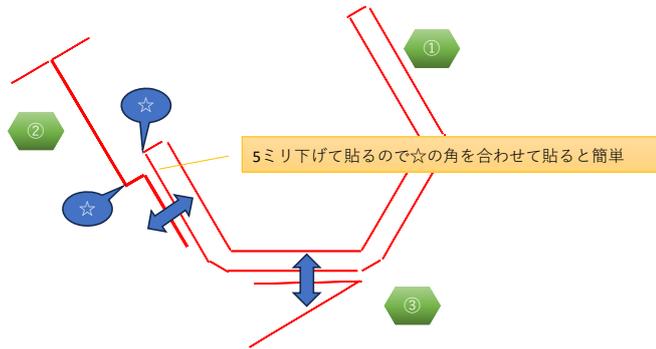
(2)

→ 点線部分に切り込みを入れます。

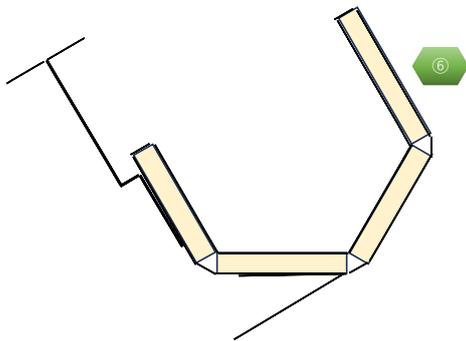


矢印部分が繋がっている状態で折り曲げます。
※紙が貼っていないタイプのボードや切れてしまった場合は内側をセロテープ等でつなげてください。

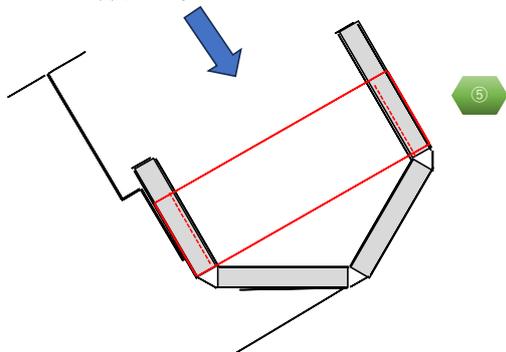
①～③のパーツを貼り付けます。矢印部分を両面テープで貼り付けてください。



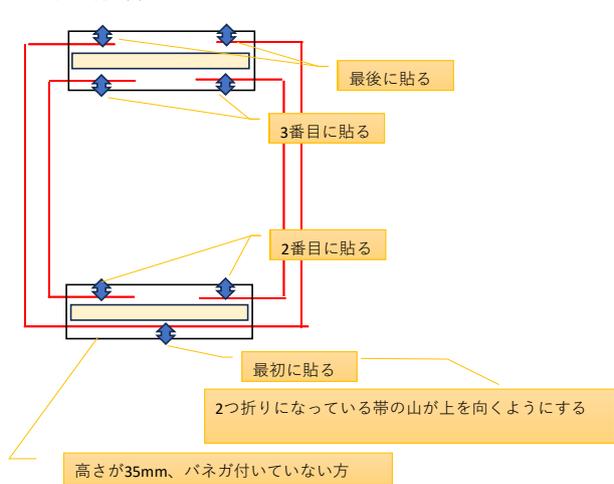
中にボードを入れます



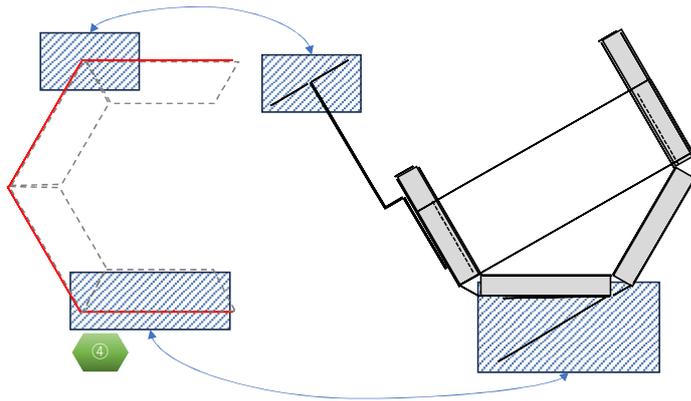
ボードがずれないように固定します。



矢印側から見た図

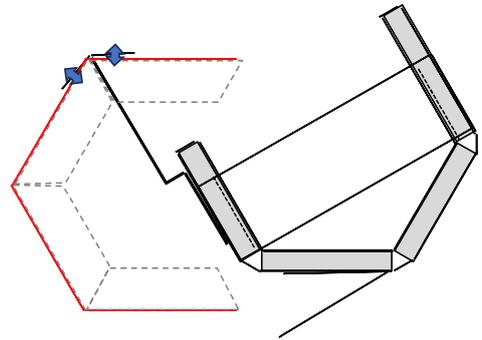


ベイ収納部の外枠に繋がります。



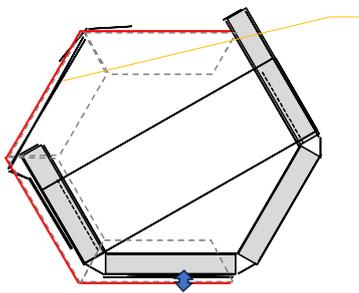
上の網掛け部分

- ・外枠の穴にばね側の先端を通す
- ・両側に折り返すように貼り付ける



下の網掛け部分

- ・上側をつなげた後に貼る



先につなげた上側が自然と奥の壁側に曲がります。

【参考】

赤部分のパーツがしなりながら動くことで開閉の手応えを実現しています。

